



【 地域の方々による読み聞かせ 】

○ 井波小学校では、毎月2回、朝の10分間（8時15分～8時25分）、「ピッコログループ」「つばきの会」の地域ボランティアの方々による読み聞かせの時間を設けています。本日は、9月の2回目の実施の日でした。



○ これまで多くの小学校では、本に親しんだり、落ち着いて一日の生活を始めたりにするために、「朝読書」という時間を設定していました。しかし、現在、以前とは異なり、朝読書を必ずしも



も行うとは限らない状況だと思われます。特に、南砺市では学校の特色を打ち出すのに、朝読書以外の活動が行われている学校もあります。

○ 本校では、木曜日は「フッ化物洗口」で、残りの四つの曜日は「朝読書・スキルタイム、裁量」としています。特に、「スキルタイム・裁量」については、コロナによる臨時休業になった場合に備えて授業時数確保のため、教科の学習として授業時数にカウントしています。したがって、基本的に週一回、「読書」をする時間となっています。

○ 今後、読書は学校の休み時間や家庭で行うことが中心となると思います。それを**推進する大きな原動力が、この地域の方による読み聞かせ**だと考えています。この機会を一つのきっかけに、読書に対する興味・関心を高め、読書の実践化を図りたいと思います。この意味でも、地域の方による読み聞かせは貴重な時間です。実際に子供たちは、提示される本を見て、真剣に聞いています。大変ありがたいことです。